

公文書館におけるデジタルアーカイブの構築と運用

近年、多くの公文書館で提供されるようになったデジタルアーカイブは、利用者には様々な利点をもたらしています。例えば、利用者の自宅から遠く離れた公文書館の所蔵資料であっても、パソコン等を通じて手軽に閲覧・印刷することができる点は、公文書館の利便性を高め、かつその存在を広く周知することに貢献しています。加えて、現在のコロナ禍における公文書館の置かれた現状をふまえるとき、臨時休館や閲覧制限が余儀なくされる事態のなかで、デジタルアーカイブによって資料提供のツールが担保されることは重要な意義があるといえるのではないのでしょうか。

これらの点をふまえ、第 309 回定例研究会では公文書館におけるデジタルアーカイブをテーマとして取り上げます。これに関して注目される取り組みをおこなっている神奈川県立公文書館および東京大学文書館に、自館におけるデジタルアーカイブの構築と運用にかかる経緯・現状・課題等を御報告いただくことで、その意義や可能性を理解するとともに、デジタルアーカイブを構築・運用する際の情報を得る機会となれば幸いです。

- 1 日時 令和3年7月16日（金）13：30～16：00（受付開始13：20）
- 2 方法 Zoom ミーティングを利用したオンライン開催
URL：
<https://zoom.us/j/98391987681?pwd=T3hVeURwUWVuSERoRGNNUKIwT3gzUT09>
- 3 日程 13：20 参加者 zoom 入室開始
13：30 開会
13：35 趣旨説明
13：40～14：25 報告①：神奈川県立公文書館（内藤潤氏、木本洋祐氏）
14：25～15：10 報告②：東京大学文書館（元ナミ氏、逢坂裕紀子氏）
15：10～15：20 休憩* 休憩時間中に質問受付（チャット利用）
15：20～15：55 質疑応答
15：55 閉会
16：00 定例研究会終了
- 4 申込み 別紙「参加申込書」に必要事項を記入し、令和3年7月9日（金）までに下記事務局あて FAX または電子メールでお申し込みください。
その際、Zoom エントリーID 返信用のメールアドレスを必ず御記入ください。
- 5 その他
 - ・ オンラインでの開催にあたり、録音・録画、荒らし行為を禁止いたします。
 - ・ 主催者側は、本会の記録・保存のために録画いたします。
 - ・ 参加者は、カメラを OFF、マイクをミュートに設定してください。

問い合わせ先

全史料協関東部会事務局（埼玉県立文書館内）

埼玉県さいたま市浦和区高砂 4-3-18

TEL：048-865-0112（代表）

FAX：048-839-0539

E-mail：jimukyoku@jsai-kanto.jp